

GY-HM200/GY-HM170 使用说明书 追加及更改通知

这是有关功能更改或添加及屏幕显示更改的通知。请与“使用说明书”一并阅读。

200, **170**: 仅相关产品型号或系列名称可用功能。

添加比特率至系统“4K”

“70M”被添加至 [系统] → [记录设置] → [记录格式] → [比特率]。

系统	格式	分辨率	帧率	比特率 (新值加粗标示)
4K	Quick Time	3840x2160	30p 25p 24p	150 M 70 M

注：

- 在设置了 4K 时，网络功能无法使用。

可用卡

格式设置及可用的 SD 卡组合

系统	格式	比特率	可用的 SD 卡
4K	Quick Time	150 M	UHS-I U3 或更高等级
		70 M	等级 10 或更高
HD	AVCHD	50 M (YUV422), 50 M (XHQ)	等级 6 或更高
		35 M (UHQ)	
SD	-	-	-
Web	-	-	-

SD 卡的可录制时间 (估值)

- 当 [系统] → [记录设置] → [记录格式] → [格式] 设置为“QuickTime”时：

系统	4K		HD		SD	Web		
	分辨率	2160p	1080i/1080p		480i/ 576i	960p	480p	
	比特率	150 M	70 M	XHQ	UHQ	-	HQ	LP
4 GB	3	6	9	12	47	130	285	
8GB	6	13	18	25	95	270	580	
16GB	12	26	36	50	190	540	1160	
32GB	25	52	72	100	380	1080	2320	
64GB (SDXC)	50	105	145	200	760	2160	4720	
128GB (SDXC)	100	210	290	400	1520	4320	9440	

(单位：分钟)

新增的柱状图功能

柱状图显示亮度分布，并主要用于检查影像的曝光。

- 将柱状图功能设置为开。
 - 将 [主菜单] → [LCD / VF] → [显示设置] → [直方图] 设置为“开”。
 - 您也可以按指定为“直方图”的用户按键。
- 设置柱状图显示的上限和下限。
在设置后，亮度等级显示为红色。

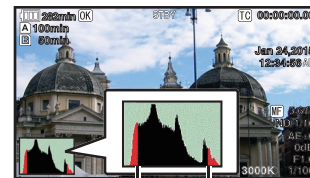
项目	设置	选项
顶部	设置用于更改柱状图显示颜色的最大亮度限制	5% 至 110% (以 5% 递增) 默认值: 80%
底部	设置用于更改柱状图显示颜色的最小亮度限制	0% 至 105% (以 5% 递增) 默认值: 20%

示例 1) 顶部 110%, 底部 0%

示例 2) 顶部 90%, 底部 10%



* 不显示红色区域。




底部 顶部

如何读取柱状图

- 纵轴表示像素数。
- 横轴表示像素亮度。

斑马纹功能为“开”时新增图标显示

在斑马纹显示期间， (斑马图) 在摄像模式下显示在显示屏上。

菜单项目：被更改或添加至 [记录触发] 的设置项目

[视频 / 音频设置] → [视频设置] → [HDMI/SDI 输出] → [记录触发] 中的设置项目被更改。(200)

设置项目被添加至 [视频 / 音频设置] → [视频设置] → [HDMI 输出] → [记录触发]。(170)

- HDMI (200)**:
将触发信号同步叠加至摄像机身上的 [HDMI] 端子及 [REC] 按键，并将录制 / 停止控制信号输出至兼容设备。
- 开 (170)**:
将触发信号同步叠加至摄像机身上的 [HDMI] 端子及 [REC] 按键，并将录制 / 停止控制信号输出至兼容设备。
- SDI (200)**:
将触发信号同步叠加至摄像机身上的 [SDI OUT] 端子及 [REC] 按键，并将录制 / 停止控制信号输出至兼容设备。
- HDMI+SDI (200)**:
将触发信号同步叠加至摄像机身上的 [HDMI/SDI OUT] 端子及 [REC] 按键，并将录制 / 停止控制信号输出至兼容设备。
[设置值: ● 关, HDMI, SDI, HDMI+SDI] (200)
[设置值: ● 关, 开] (170)

注：

- 当 [视频 / 音频设置] → [视频设置] → [HDMI/SDI 输出] (200) 或 [HDMI 输出] (170) 设置为“关”时，[记录触发] 固定在“关”，且无法选择。
- 当 [系统] → [记录设置] → [记录模式] 设置为“间隔记录”或“帧记录”时，[记录触发] 固定在“关”，且无法选择。
- 在连接至不支持录制触发的设备时，设置为“关”。

比特率添加至实时流媒体 (200)

设置值被添加至 [系统] → [网络] / [设置] → [实时视频流设置] → [帧和比特率]

帧及比特率帧数	分辨率	新值加粗标示
60i, 60p, 30p	1920x1080	60i (12 Mbps), ● 60i (8 Mbps), 60i (5 Mbps), 60i (3 Mbps)
	1280x720	30p (8 Mbps), ● 30p (5 Mbps), 30p (3 Mbps), 30p (1.5 Mbps)
	720x480	60i (8 Mbps), 60i (5 Mbps), ● 60i (3 Mbps), 60i (1.5 Mbps), 60i (0.8 Mbps), 60i (0.3 Mbps)
50i, 50p, 25p	1920x1080	50i (12 Mbps), ● 50i (8 Mbps), 50i (5 Mbps), 50i (3 Mbps)
	1280x720	25p (8 Mbps), ● 25p (5 Mbps), 25p (3 Mbps), 25p (1.5 Mbps)
	720x576	50i (8 Mbps), 50i (5 Mbps), ● 50i (3 Mbps), 50i (1.5 Mbps), 50i (0.8 Mbps), 50i (0.3 Mbps)
640x360	30p	30p (3 Mbps), ● 30p (1.5 Mbps), 30p (0.8 Mbps), 30p (0.3 Mbps)
	25p	25p (3 Mbps), ● 25p (1.5 Mbps), 25p (0.8 Mbps), 25p (0.3 Mbps)

菜单项目：添加 [自适应比特率] 及 [PCR 抖动] (200)

以下项目被添加至 [系统] → [网络] / [设置] → [实时视频流设置] → [流媒体服务器] → [Server1] / [Server2] / [Server3] / [Server4]。

- 自适应比特率：
如果选择“开”，实时流媒体的比特率设置值被设为最大值，且比特率会根据网络带宽变化而自动更改。
[设置值：开，●关]

注：

- 只有在将 [类型] 设置为“ZIXI”且 [潜伏期] 设置为“中”或“低”时才可设置自适应比特率。
* 仅在设置了“开”时，比特率才会显示在状态屏幕上。

- PCR 抖动：
设置为“低”可减少实时流媒体的 PCR 抖动。
[设置值：●普通，低]

注：

- 当 [类型] 设置为“MPEG2-TS/UDP”时，此项目才可以选择。

菜单项目：添加 [APN] (200)

[APN] 被添加至 [系统] → [网络] / [设置] → [连接设置]。

- * APN：存取点名称 (Access Point Name)
- * 如果所安装的适配器不能设定 APN，此项呈灰色显示，且无法选择。

小心：

- APN 设置被写入手机适配器，而非本摄像机。APN 设置错误可能会导致通讯故障或巨额通讯费用。请正确设置 APN。

新增的 FTP 续传功能 (200)

当 FTP 传输开始但服务器上有一个小于待传输文件的同名文件时，服务器上的文件将被视为在 FTP 传输过程中中断的文件。此时会出现一个恢复传输（追加写入）确认屏幕。



如果选择“续传”，FTP 传输会从被中断位置继续进行。在 FTP 传输正常停止时，屏幕上会显示“成功完成”。

注：

- 需具备恢复功能的 FTP 服务器。
- 如果 [系统] → [网络] / [设置] → [剪辑服务器] → [Clip-FTP1/2/3/4] → [协议] 被设置为“SFTP”，则“续传”功能为禁用。
- 如果在网络连接设置的 [选择 FTP 代理] 屏幕上选择“HTTP”，则恢复功能为禁用。

菜单项目：添加“ZIXI”设置值至 [协议] (200)

“ZIXI”被添加至 [系统] → [网络] / [设置] → [剪辑服务器] → [Clip-FTP1/2/3/4] → [协议]。

如果选择“ZIXI”，[系统] → [网络] / [设置] → [剪辑服务器] → [Clip-FTP1/2/3/4] 中的 [用户名] 更改为 [数据流 ID]。
[设置值：●FTP, SFTP, FTPS, FTPES, ZIXI]

注：

- 要使用“ZIXI”设置，需要一个单独的专用服务器。
- 如果设置为“ZIXI”，则可启用“续传”功能。

添加项目至缩略图屏幕

以下项目被添加至显示在缩略图屏幕的详情屏幕上的元数据中。

- 剪辑片段大小
- 伽玛

添加剪辑连续至 AVCHD 的录制模式

“剪辑连续”被添加至 [系统] → [记录设置] → [记录模式] 中“AVCHD”格式的设置值。

剪辑连续录制也可在“AVCHD”模式下操作。

菜单项目：添加“边切”设置值至 [标清长宽比]

“边切”被添加至 [视频 / 音频设置] → [视频设置] → [标清长宽比] 的设置值。

- 压缩：
显示为一个顶部和底部加黑的宽屏影像。
- 信封：
显示挤压水平方向的影像。
- 边切：
显示切除了左侧和右侧边缘的宽屏幕。
[设置值：●信封，压缩，边切]

注：

- 当 [系统] → [记录设置] → [记录格式] → [系统] 选择了“SD”，则可以选择“信封”和“压缩”。

2.5x 显示模式添加至 4K 模式中的扩展对焦功能

当在 [系统] → [记录设置] → [记录格式] → [系统] 中选择了“4K”时，约 2.5x 显示模式被添加至扩展对焦功能。您可以使用设置按键 (●) 在常规逐点当量 (大约 5x) 显示和 2.5x 显示之间进行切换。

注：

- 在打开电源后，初始扩展对焦的显示为逐点当量 (大约 5x)。

菜单项目：添加 [摄像机 数据]

[摄像机 数据] 被添加至 [LCD / VF] → [显示设置]。

- 常开：
光圈 F 值、增益、快门和白平衡值始终显示。在自动模式中，值左侧出现一个 [A] 图标。
- 手动：
光圈 F 值、增益、快门和白平衡值仅在手动模式中显示。
[设置值：常开，●手动]

添加使用光圈拨盘操作光圈 / 快门 / AE 级别的设置

设置值“光圈 / 快门 / AE 级别”被添加至 [摄像机调整] → [虹膜调节器]。

如果选择了“光圈 / 快门 / AE 级别”，通常用以操作光圈的光圈拨盘在按 [SHUTTER] 按键时将操作快门，在按 [AE LEVEL] 按键时将操作 AE 水平。此后，光圈拨盘将恢复其光圈操作。
[设置值：●光圈，快门，AE 级别，光圈 / 快门 / AE 级别]

菜单项目：添加 [HDMI 时间代码]

[HDMI 时间代码] 被添加至 [视频 / 音频设置] → [视频设置]。用于设置是否将时间代码叠加至 HDMI 输出端子。

[设置值：●关，开]

注：

- 当 [视频 / 音频设置] → [视频设置] → [HDMI/SDI 输出] 设置为“SDI”或“关”时，[HDMI 时间代码] 固定在“关”，且无法选择。(200)
- 当 [视频 / 音频设置] → [视频设置] → [HDMI 输出] 设置为“关”时，[HDMI 时间代码] 固定在“关”，且无法选择。(170)
- 在连接至不支持 HDMI 时间代码的设备时，设置为“关”。

更改 [HDMI/SDI 输出] (200) 及 [HDMI 输出] (170) 下 [分辨率] 中的设置值

视频输出被更改至原生帧率，并且设置值被添加。用于根据要连接的显示屏选择从 [HDMI] 端子或 [SDI OUT] 端子所输出视频的分辨率。

[设置值：576i, 576p, 480i, 480p, 720p, 1080i, 1080p, 1080/30p, 1080/25p, 1080/24p, 2160/24p, 2160/25p, 2160/30p]

其他注意事项

- 本书“使用说明书”中描述的“MPEG LA MPEG-2 专利”不适用于本产品。

GY-HM200 取扱説明書 追加変更のお知らせ

追加・変更された機能や表示変更についてのお知らせです。本書の「取扱説明書」とあわせてお読みください。

システム“4K”のビットレート追加

[システム] → [記録設定] → [記録フォーマット] → [ビットレート] に“70M”を追加しました。

システム	形式	解像度	フレームレート	ビットレート (太字が追加)
4K	Quick Time	3840×2160	30p	150 M
			25p 24p	70 M

メモ:

- 4K 設定時、ネットワークは使用できません。

使用できる SD カードについて

フォーマット設定と使用可能な SD カードの組み合わせ

システム	形式	ビットレート	使用可能な SD カード
4K	Quick Time	150 M	UHS-I U3 以上 Class10 以上
		70 M	
HD	AVCHD	50 M(YUV422)、 50 M(XHQ)	Class6 以上
		35 M(UHQ)	
SD	—	—	Class4 以上
Web	—	—	—

SD カードの記録可能時間めやす

- [システム] → [記録設定] → [記録フォーマット] → [形式] 項目を“QuickTime”に設定時。

システム	4K		HD		SD	Web	
	解像度	2160p	1080i / 1080p	480i / 576i	960p	480p	
ビットレート	150 M	70 M	XHQ	UHQ	—	HQ	LP
4GB	3	6	9	12	47	130	285
8GB	6	13	18	25	95	270	580
16GB	12	26	36	50	190	540	1160
32GB	25	52	72	100	380	1080	2320
64GB (SDXC)	50	105	145	200	760	2160	4720
128GB (SDXC)	100	210	290	400	1520	4320	9440

(単位: 分)

ヒストグラム機能追加

輝度分布を表したグラフで、主に画像の露出確認を行います。

- ヒストグラム機能をオンにする
 - [メインメニュー] → [LCD/VF 設定] → [表示設定] → [ヒストグラム] 項目を“入”に設定します。
 - “ヒストグラム”を割り当てたユーザーボタンでも行えます。
- ヒストグラム表示の上限および下限を設定する
設定した輝度レベルの表示色が赤になります。

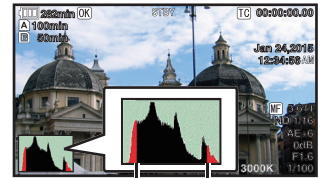
項目	設定内容	選択肢
上限	ヒストグラム表示色を変更する輝度レベルの上限を設定	5% ~ 110% (5% 刻み) 初期値: 80%
下限	ヒストグラム表示色を変更する輝度レベルの下限を設定	0% ~ 105% (5% 刻み) 初期値: 20%

例 1) 上限 110%、下限 0%



※ 赤のエリアは表示されません。

例 2) 上限 90%、下限 10%




下限 上限

ヒストグラムの見かた

- 縦軸は画素数を表します。
- 横軸は画素の明るさを表します。

ゼブラ機能“入”時の表示アイコン追加

ゼブラパターンの表示動作中、カメラモード時のディスプレイ画面に  (ゼブラアイコン) が表示されます。

メニュー項目: [記録トリガー] 設定項目変更

[映像 / 音声設定] → [映像設定] → [HDMI/SDI 出力] → [記録トリガー] の設定項目を変更しました。

- HDMI
[HDMI] 端子とカメラ本体の [REC] ボタンに連動してトリガー信号を重畳して対応機器へ録画 / 停止制御信号を出力します。
- SDI
[SDI OUT] 端子とカメラ本体の [REC] ボタンに連動してトリガー信号を重畳して対応機器へ録画 / 停止制御信号を出力します。
- HDMI + SDI
[HDMI/SDI OUT] 端子とカメラ本体の [REC] ボタンに連動してトリガー信号を重畳して対応機器へ録画 / 停止制御信号を出力します。
[設定値: ●切, HDMI, SDI, HDMI+SDI]

メモ:

- [映像 / 音声設定] → [映像設定] → [HDMI/SDI 出力] が“切”のとき、[記録トリガー] は“切”固定となり選択できません。
- [システム] → [記録設定] → [記録モード] を“インターバルレック”または“フレームレック”にしたとき、[記録トリガー] は“切”固定となり選択できません。
- 記録トリガーに対応していない機器を接続する場合は、“切”に設定してご使用ください。

ライブストリーミングのビットレート追加

[システム] → [ネットワーク] [設定] → [ライブストリーミング設定] → [フレーム数 / 画質] の設定値を追加変更します。

フレーム / 画質のフレーム数	解像度	太字が追加変更設定値
60i, 60p, 30p	1920×1080	60i(12Mbps), ● 60i(8Mbps), 60i(5Mbps), 60i(3Mbps)
	1280×720	30p(8Mbps), ● 30p(5Mbps), 30p(3Mbps), 30p(1.5Mbps)
	720×480	60i(8Mbps), 60i(5Mbps), ● 60i(3Mbps), 60i(1.5Mbps), 60i(0.8Mbps), 60i(0.3Mbps)
50i, 50p, 25p	1920×1080	50i(12Mbps), ● 50i(8Mbps), 50i(5Mbps), 50i(3Mbps)
	1280×720	25p(8Mbps), ● 25p(5Mbps), 25p(3Mbps), 25p(1.5Mbps)
	720×576	50i(8Mbps), 50i(5Mbps), ● 50i(3Mbps), 50i(1.5Mbps), 50i(0.8Mbps), 50i(0.3Mbps)
	640×360	25p(3Mbps), ● 25p(1.5Mbps), 25p(0.8Mbps), 25p(0.3Mbps)

メニュー項目：[適応ビットレート]、[PCR ジッター] 追加

[システム] → [ネットワーク] [設定] → [ライブストリーミング設定]
→ [ストリーミングサーバー] → [Server1] / [Server2] / [Server3] /
[Server4] に以下の項目を追加しました。

- 適応ビットレート
“入”に設定すると、ライブストリーミングのビットレート設定値を最大とし、ネットワーク帯域の変化に応じて自動的にビットレートを変更します。[設定値：入、●切]

メモ：

- [タイプ] が “ZIXI” であり、[レイテンシ] が “中” または “低” のときのみ、適応ビットレートが設定可能です。
※ “入” に設定時のみステータス画面にビットレートが表示されます。

- PCR ジッター
“低”に設定すると、ライブストリーミングの PCR ジッターを低減します。[設定値：●標準、低]

メモ：

- [タイプ] が “MPEG2-TS/UDP” のときのみ設定可能です。

メニュー項目：[APN] 追加

[システム] → [ネットワーク] [設定] → [接続設定] に [APN] を追加しました。

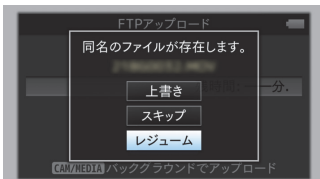
- ※ APN：アクセスポイントネーム (Access Point Name)
- ※ APN を設定できないアダプターを装着している場合、グレー表示となり選択できません。

ご注意：

- APN の設定は本機ではなくセルラーアダプターに書き込まれます。誤った APN を設定した場合、通信できなかったり、通信会社から高額の請求をされたりする場合がありますので、正しく設定してください。

FTP レジューム機能追加

FTP 転送開始時、サーバーに同一名ファイルが存在し、かつ転送しようとしているファイルサイズより小さい場合、サーバー上のファイルは FTP 転送が中断された内容と判断してレジューム (追加書込み) 確認画面が表示されます。



“レジューム”を選択すると、中断された位置から追加するように FTP 転送が行われます。FTP 転送が正常に終了すると、画面に “完了しました” と表示されます。

メモ：

- レジューム機能付きの FTP サーバーが必要です。
- [システム] → [ネットワーク] / [設定] → [クリップサーバー] → [Clip-FTP1/2/3/4] → [プロトコル] を “SFTP” に設定した場合、“レジューム”機能は無効になります。
- ネットワーク接続設定の [FTP プロキシを選択してください] 画面で “HTTP” を選択した場合、レジューム機能は無効になります。

メニュー項目：[プロトコル] に設定値 “ZIXI” 追加

[システム] → [ネットワーク] [設定] → [クリップサーバー] → [Clip-FTP1/2/3/4] → [プロトコル] の設定値に “ZIXI” を追加しました。“ZIXI” を選択すると、[システム] → [ネットワーク] / [設定] → [クリップサーバー] → [Clip-FTP1/2/3/4] の [ユーザー名] が [ストリーム ID] に変わります。[設定値：●FTP、SFTP、FTPS、FTPES、ZIXI]

メモ：

- “ZIXI” に設定する場合、別途専用のサーバーが必要になります。
- “ZIXI” に設定した場合、“レジューム”機能は有効になります。

サムネイル画面の表示項目を追加

サムネイル画面の詳細画面のメタデータ表示に以下の項目を追加しました。

- クリップサイズ
- ガンマ

AVCHD のときの記録モードにクリップコンティニアス追加

[システム] → [記録設定] → [記録モード] で、“AVCHD”形式のときの設定値に “クリップコンティニアス” を追加しました。クリップコンティニアスレックは、“AVCHD”のときでも動作可能になりました。

メニュー項目：[SD アスペクト] に設定値 “サイドカット” 追加

[映像 / 音声設定] → [映像設定] → [SD アスペクト] に “サイドカット” の設定値を追加しました。

- レター：
上下方向を黒くしたワイド映像で表示します。
- スクイーズ：
左右方向を圧縮した映像を表示します。
- サイドカット：
ワイド画面の左右をカットして表示します。
[設定値：●スクイーズ、レター、サイドカット]

メモ：

- [システム] → [記録設定] → [記録フォーマット] → [システム] で “SD” 選択時は、“スクイーズ” と “レター” が選択可能です。

4K 時の拡大フォーカス機能に 2.5 倍表示モードを追加

[システム] → [記録設定] → [記録フォーマット] → [システム] で 4K 時の拡大フォーカス機能に、約 2.5 倍表示を追加しました。セットボタン (●) で、従来のドットバイドット相当表示 (約 5 倍) と表示を切り換える事ができます。

メモ：

- 電源を入れて、最初の拡大フォーカスはドットバイドット相当表示 (約 5 倍) になります。

メニュー項目：[カメラデータ] 追加

[LCD/VF 設定] → [表示設定] → [カメラデータ] を追加しました。

- 常に：
アイリス F 値、ゲイン、シャッター、ホワイトバランスの値を常時表示します。オートの場合は数値の左側に [A] アイコンが表示されます。
- マニュアルのみ：
アイリス F 値、ゲイン、シャッター、ホワイトバランスの値はマニュアルのときのみ表示します。
[設定値：常に、●マニュアルのみ]

アイリスダイヤルでアイリス / シャッター / AE レベルを操作できる設定を追加

[カメラ機能] → [アイリスダイヤル] に “アイリス / シャッター / AE レベル” の設定値を追加しました。“アイリス / シャッター / AE レベル” を選択している場合、通常はアイリス操作ですが、[SHUTTER] ボタンを押したあとはシャッター操作、[AE LEVEL] ボタンを押したあとは AE レベル操作になり、操作後にアイリス操作に戻ります。[設定値：●アイリス、シャッター、AE レベル、アイリス / シャッター / AE レベル]

メニュー項目：[HDMI TC] 追加

[映像 / 音声設定] → [映像設定] → [HDMI TC] を追加しました。HDMI 出力端子にタイムコードを重畳するかどうかを設定します。
[設定値：●切、入]

メモ：

- [映像 / 音声設定] → [映像設定] → [HDMI/SDI 出力] が “SDI”、“切” のとき [HDMI TC] は “切” 固定となり選択できません。
- HDMI TC に対応していない機器を接続する場合は、“切” に設定してご使用ください。

[HDMI/SDI 出力] の [解像度] 設定値変更

映像出力をネイティブフレームレート出力に変更し、設定値を追加しました。[HDMI] 端子または [SDI OUT] 端子から出力される映像の解像度を接続するモニターにあわせて設定します。
[設定値：576i、576p、480i、480p、720p、1080i、1080p、1080/30p、1080/25p、1080/24p、2160/24p、2160/25p、2160/30p]

その他のご注意

- 本書の「取扱説明書」に記載している “MPEG LA MPEG-2 Patent” は、本製品では対象外となります。